

CN-F1X10BD

Panasonic®

取扱説明書

SDカーナビステーション



品番 **CN-F1X10BD**
CN-F1X10D

ご使用前に、「安全上のご注意」(P.4～7)を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- この説明書は大切に保管してください。

下記サイトで「ユーザー登録」をお願いします

 <https://panasonic.jp/navi/>

- ユーザー登録と同時に、自動的に「ナビcafe」の会員登録が行われ、インターネットでの各種サービスをご利用いただけます。

保証書付き

安全上のご注意.....	4
--------------	---

はじめに

使用上のお願い.....	8
各部のなまえとはたらき	10
ディスプレイの位置と角度を調整する	12
基本操作・準備(確認・調整)	14
初期設定をする.....	16
メニュー画面の操作.....	17
オプションボタンを設定する	20
セキュリティの設定をする	21

ナビゲーション

地図の見かた	22
ランチャーメニューで操作する	28
ルート・案内・地図・VICSをアレンジする(ストラーダチューン)	29
地図の操作	31
行き先までのルートを作るには	38
行き先を探す	40
ルートを探索する.....	41
ルートを編集する.....	41
地点を登録する(登録地)	43

オーディオ

オーディオの基本操作	44
テレビを見る	46
ラジオを聞く	49
交通情報を聞く.....	50
ディスクを再生する	50
BLUETOOTH Audioを再生する	58
SDメモリーカードに音楽CDを録音する	60
本機で録音した音楽データを再生する	62
本機で録音した音楽データを編集する	63
SDメモリーカード・USBメモリーを再生する	65
iPodを再生する	70

BLUETOOTH®

■ 登録・接続	
BLUETOOTH®対応機器を利用する前に	72
BLUETOOTH対応機器を本機に登録する	73
BLUETOOTH対応機器を手動で本機と接続する.....	74
■ ハンズフリー	
ハンズフリーで通話する	76
■ スマートフォン	
スマートフォン連携.....	78
Android Auto™ を利用する.....	81
■ 音声認識	
音声認識で目的地を検索する	83

その他

■ その他の機能

ecoドライブ機能を使う	86
地図更新について	87

■ 別売品

後席用モニターと組み合わせる	88
ETC2.0車載器と接続して使う	89
リアビューカメラと組み合わせる	90
その他の外部機器と接続して使う	91

■ 設定

利用に応じた設定に変える	92
--------------------	----

■ 困ったとき

よくあるお問い合わせ	100
故障かな!?	101

■ 必要なとき

ディスクについて	118
SDメモリーカード・USBメモリー について	121
データ作成時の留意点	122
BLUETOOTHについて	126
ナビゲーションシステムとは	127
VICSについて	131
さくいん	133
商標などについて	136
ソフトウェア、およびオープン ソースソフトウェアについて	138
仕様	146
保証とアフターサービス	148

スマートフォンアプリ「ナビヘルプ」のご案内

お客様に、本機をより使いこなしていただくための使い方ガイドを、スマートフォンアプリ「ナビヘルプ」と当社のWebサイトで案内しています。

ナビヘルプについて詳しくは、下記のWebサイトをご覧ください。

<https://panasonic.jp/car/navi/navihelp/>



本機に収録されている地図ソフトについての注意事項や、収録情報の詳細についても、上記の使い方ガイドにてご案内しています。

使い方ガイドをパソコンでご覧になる場合は、下記のWebサイトをご覧ください。

<http://car.panasonic.jp/support/manual/navi/agree.html>

本書の読みかた

- 本書では、CN-F1X10BDを例に説明しています。
- 機種ごとに仕様が異なる場合は、下記のアイコンで区分しています。

(F1X10BD) : CN-F1X10BD

(F1X10D) : CN-F1X10D

- タッチキーとディスプレイユニットのボタンを、下記のように描き分けています。

例) **案内スタート** **決定** : タッチキー

AUDIO **MENU** **MAP** : ディスプレイユニットのボタン(本体のボタン)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

取り付けや配線をするとき

警告



本機はDC12 V⊖アース車専用です

DC24 V車には使用できません。火災や故障の原因となります。

取付説明書に従って、取り付けや配線をする

作業は手順どおりに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。

作業前に、車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部にサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

作業前に、必ずバッテリーの⊖端子を外す

外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。

使用しないコードの先端などは、テープなどで絶縁する

被覆がない部分が金属部に接触すると、ショートによる火災や感電、故障の原因となります。

アースコードを車両側のアース部分に確実にねじ止めする

アースコードが確実にねじ止めされていないと、火災や感電、故障の原因となります。

サイドブレーキコードを正しく配線する

安全機能が働かず、交通事故の原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

作業後は、車の電装品*の動作確認をする

正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。

* ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウinkerなど

フィルムアンテナは、保安基準の取付許容範囲に貼り付ける

視界不良による事故の原因となります。

取り付けや配線をするとき



警告

**取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する**

誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

**適合車種以外には、絶対に取り付けない**

視界や運転の妨げにより、交通事故やけがの原因となります。適合車種については、Webサイト (<https://panasonic.jp/car/navi/f1d-taiouhashu/>) をご覧ください。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

視界や運転を妨げる場所*、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない

交通事故やけがの原因となります。

* ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近・ハザードスイッチなど

車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしない

カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグでナビゲーションや部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けやアース配線に、車の保安部品*を使わない

制御不能や発火、交通事故の原因となります。

* ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように配線してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。



分解禁止

分解や改造をしない

交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

- コードの被覆を切って他の機器の電源をとるのは、絶対におやめください。
- アースコードの改造や、他の機器とのアース接続は絶対におやめください。

取り付けや配線をするとき **注意****必ず、付属品や指定の部品を使用する**

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

しっかり確実に取り付ける

走行中の脱落や破損などで、交通事故やけがの原因となります。

取り付ける場所の水気や汚れ（ほこりや油など）は、取り除いてください。

取り付けの状態（接着やねじのゆるみなど）を、ときどき点検してください。

板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

**本機の通風孔をふさがない**

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。

ご使用になるとき **警告****ルート案内中でも、常に、実際の交通規制に従う**

交通事故の原因となります。

ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。
ヒューズ交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」に依頼してください。

スピーカーは、本機の仕様に適合したもの*を使用する

火災や発煙、発火、故障の原因となります。

*最大入力50 W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4 Ω～8 Ω

医療用電気機器などへの影響を確認する

本機は、無線機能を搭載しています。心臓ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用になる場合は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響について必ずご確認ください。

**運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視しない**

必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態でご使用ください。交通事故の原因となります。

大きな音量で使用しない

車外の音が聞こえないことによる交通事故の原因となります。

ご使用になるとき

 警告**故障や異常な状態のまま使用しない**

画像が映らない、音が出ない、異常（異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど）が起きた場合は、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。事故や火災、感電の原因となります。お客様による修理は、絶対におやめください。

SDメモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

機器内部に、水や異物を入れない

特に、傘による雨水や、飲み物などがかからないようご注意ください。水や、湿気・ほこり・油煙、金属物や燃えやすいものなどが機器内部に入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。



接触禁止

雷が鳴りだしたら、アンテナコードや本機に触らない

落雷による感電のおそれがあります。

 注意**ディスプレイの温度を確認してから起倒や角度調整をする**

日光やヒーターの熱風などが長時間直接あたっていた場合や長時間連続使用した場合などは、本機が高温になり、やけどをするおそれがあります。その場合、温度が低下するまで使用を控えるようにしてください。

**本機を車載用以外には、使用しない**

発煙や発火、感電、けがの原因となります。

ディスプレイを前に倒した状態のまま運転しない

車の衝突、および急ブレーキやカーブなどで衝撃を受けて身体が本機と接触した場合、けがをするおそれがあります。

可動部やディスク挿入口に手や指を入れない

特に、ディスプレイの起倒や角度調整の際にご注意ください。けがの原因となります。

落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない

故障や火災の原因となります。

ディスプレイや可動部に負荷を与えない

ディスプレイに袋を吊り下げたり、上から手をついて押さえたりしないでください。脱落や破損などで、交通事故やけがの原因となります。

使用上のお願い

エンジンをかけてご使用ください

- エンジンを止めて長時間使用すると、バッテリーが消耗します。なお、アイドリングが禁止の地域もありますので、地域の条例等に従ってください。

他の機器と接続する場合は

- 接続する機器の説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は

- 電話の位置や向きにより、映像や音声などに不具合が生じることがあります。その場合は、本機からの距離などを変えてご使用ください。

液晶ディスプレイについて

- 先端が硬いもの（ボールペン、ピン、爪の先など）は使わず、必ず指で触れて操作してください。また指でたいたり、強く押さないでください。キズ、破損、誤動作の原因となります。
- 車から離れるとき（本機を使用しないとき）は、本機に直射日光が当たらないように、車のサンシェードなどをお使いください。
- 低温になると、映像が出ない、映像が出るのが遅い、動きに違和感がある、画質が劣化したりすることがあります。
- 冷暖房を入れた直後など、水蒸気で画面がくもったり、露（水滴）で、正しく動作しないことがあります。約1時間放置してからご使用ください。
- 高温になると、画面の明るさを自動調整したり、本機の起動を停止する場合があります。
- 液晶ディスプレイの画素は、99.99 %の精度で管理されていますが、0.01 %以下で画素欠けするものがあります。そのため、黒い点が現れたり、赤・緑・青の点が常時点灯する場合がありますが、故障ではありません。

免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤使用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、補償はできません。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の保証はできません。
- プライバシー保護のため、本機に登録した個人情報（登録地の位置や電話番号など）は、お客様の責任において取り扱いや管理を行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- 番組表などの地上デジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合により、これらの情報が消失した場合、復元できません。また、その内容の補償はできません。
- 次の場合、補償はできません。
 - ・誤使用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合
 - ・誤使用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたとき、または故障・修理のときなどに本機に登録されていた情報が変化・消失した場合

大切な情報（登録地など）は、万一に備えてメモなどをとっておくことをおすすめします。

著作権などについて

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 本製品はコピー防止技術を採用しており、ロヴィ社が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。分解したり、改造することにも禁じられています。
- 本機は許諾契約に基づき当社が使用許諾を受けた第三者のソフトウェアを含んでおり、本機から他のソフトウェアの取り出し、複製、リバースエンジニアリング、その他の許諾されていない当該ソフトウェアの使用は固く禁じられています。また、当該ソフトウェアを更新する目的で配布されるプログラム、データについても同様の扱いとなります。

地上デジタル放送の受信について

- 受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズや音声の途切れ、静止画面や黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 家庭用に比べて受信エリアは狭くなり、また、車の場所や方向、速度などにより受信状態も変化します。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能*1により、再生目的でもビデオデッキを介してモニターへ出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 本機の仕様は、ARIB(電波産業会)規格に基づいています。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本製品は、B-CASカードを使用せずに地上デジタル放送を視聴できる新RMP方式*1を採用しているため、B-CASカードは付属しておりません。

*1 新RMP方式とは、地上デジタル放送のコンテンツ権利保護専用方式です。詳しくは、下記サイトをご覧ください。
一般社団法人地上放送RMP管理センター
<http://www.trmp.or.jp/>

本体・液晶画面のお手入れ

- お手入れは、必ず車のエンジンを切った状態(ACC OFF)で行ってください。
 - 本体の汚れは、きれいな柔らかい布で、軽く乾拭きしてください。
- 液晶画面のお手入れの際には、次のことをお守りください。液晶画面には特殊なコーティングが施されており、お手入れの方法によっては、キズ、コーティング剥がれなどの原因になります。
- 表面の汚れなどは、同梱のクリーニングクロスか、乾いたきれいなやわらかい布で、軽く拭いてください。
 - 次のものを使用しないでください。
 - ・ 汚れや砂、硬いゴミがついた布
 - ・ 濡れた布(ウェットティッシュ含む)
 - ・ 硬い布
 - ・ 液晶パネル以外を拭いた布
 - ・ ティッシュペーパー
 - ・ 研磨剤
 - ・ 洗剤(ガラス用クリーナー含む)
 - ・ シンナー、ベンジン、アルコール、ガソリンなどの有機溶剤、酸性やアルカリ性の溶剤
 - 液晶画面を強くこすらないでください。爪を立てたり、布の角や折り目でこすらないでください。

ピックアップレンズについて

長期間使用すると、空気中やディスクに積もった細かいほこり、またはゴミが付着し、汚れてしまいます。

- ディスクの読み込みがよくない場合には、まず、ディスクの汚れを確認してください。
- それでもよくならない場合は、レンズの交換修理が必要です。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。保証期間後の修理は、有償です。

汚れを防ぐために

ディスクを使用する前など、ときどきディスクの表面のほこりやゴミ、指紋などを取り除いてください。

- ディスクを使用しないときは、必ずケースに入れて保管してください。

お願い

- 市販のレンズクリーナーディスクは、レンズに損傷を与え、故障の原因となりますので、使用しないでください。

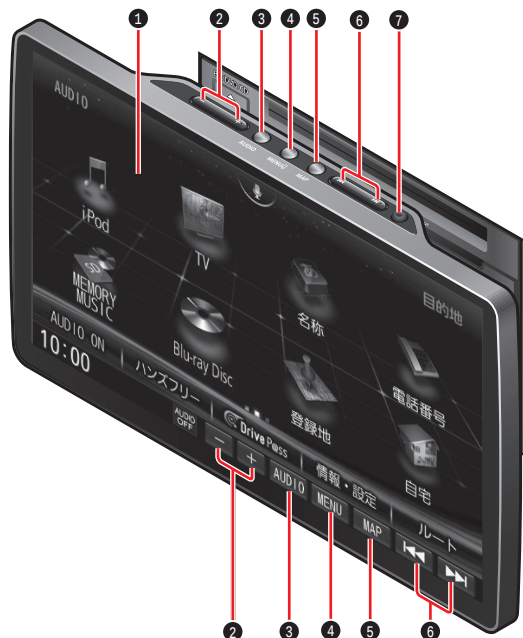
各部のなまえとはたらき

ディスプレイ

位置や角度の調整ができます。(手動)

- 上下の位置を調整する (P.12)
- 上下の角度を調整する (P.13)
- 左右の角度を調整する (P.13)

通常の状態



① タッチパネル

- タッチ操作時に使用

② 音量ボタン(- +)

- 音量を調整

③ AUDIO(オーディオ)

- オーディオ画面に切り換え
- オーディオメニューを表示
- オーディオOFF/ON(2秒以上押す)

④ MENU(メニュー)

- ツートップメニューを表示
- 音声認識を開始(1秒以上押す)
[Blu-ray Disc]*1 [DVD]
- タッチキーを表示(タッチキーを表示していないときに押す)
- ツートップメニューを表示
(タッチキー表示中に押す)

⑤ MAP(マップ)

- 自車位置(現在地)を表示
- 画質調整画面を表示(2秒以上押す)

⑥ TUNE(チューン)/TRACK(トラック)ボタン (◀◀▶▶▶▶)

Blu-ray Disc*1 DVD CD MEMORY MUSIC
USB SD BLUETOOTH Audio iPod

- 頭出し
- 早送り・早戻し(タッチまたは押し続ける)
- FM/AM
- 選局
- シーク選局(1秒以上タッチまたは押す)

⑦ オプションボタン

オプションボタンの設定 (P.20)

「消音」に設定されている場合

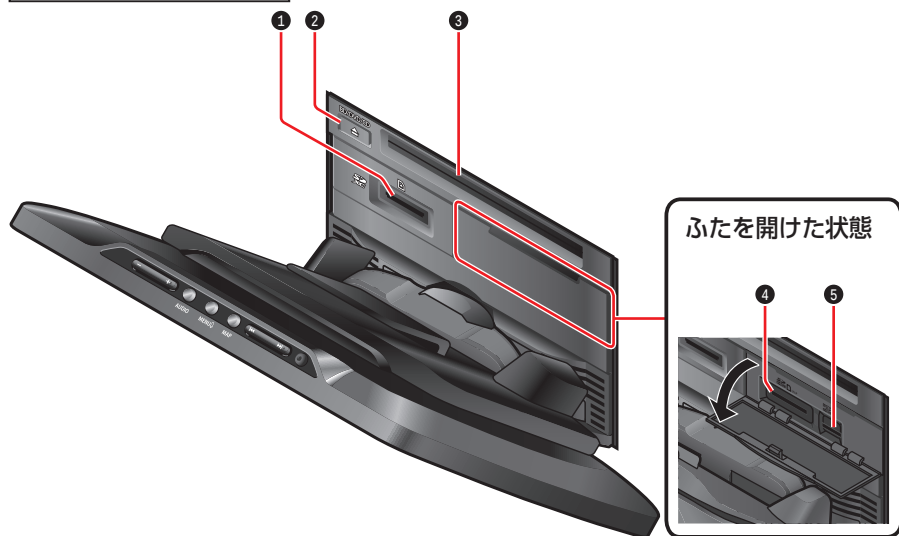
- オーディオの音声を一時的に消音する「画面OFF」に設定されている場合

- 一時的に画面を消す「自宅」に設定されている場合

- 現在地から自宅までのルートが探索され、全ルート図を表示する
自宅を登録していない場合は、自宅を登録する画面を表示する「SOURCE」に設定されている場合

- オーディオの種類を切り換える「リダイヤル」に設定されている場合
- 前回発信した相手に電話する

ディスプレイを倒した状態



① SDメモリーカード挿入口

- 市販のSDメモリーカード(P.65)(P.121)を挿入する

② ディスク取り出しボタン(▲)

- ディスクを本機から取り出す

③ ディスク挿入口

- ディスクを挿入する

④ 地図SDHCメモリーカード挿入口

- 付属の地図SDHCメモリーカード(P.88)が挿入されています

⑤ microSDHCメモリーカード挿入口*1

- 市販のmicroSDメモリーカード(Blu-ray用(P.51))を挿入する

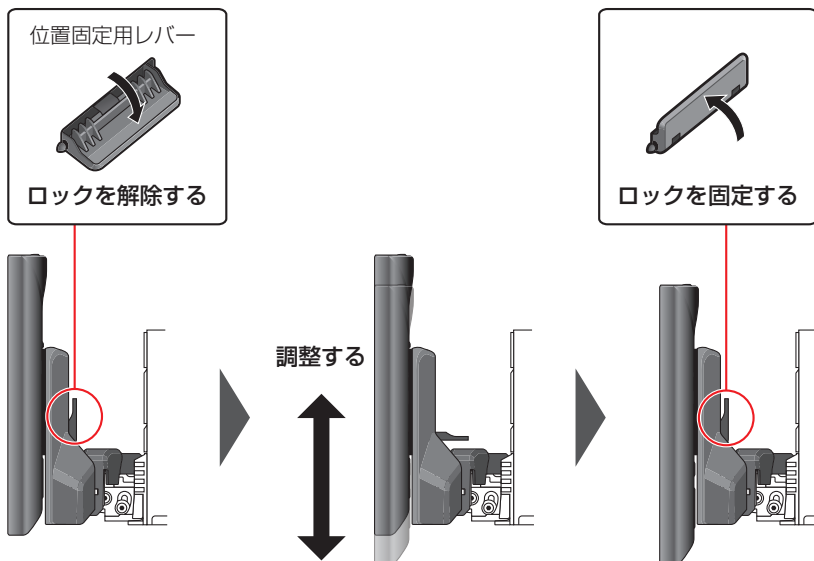
*1 **FIX10BD**のみ

ディスプレイの位置と角度を調整する

上下の位置(高さ)を調整する

ディスプレイを起し、手でディスプレイの上下位置を調整する

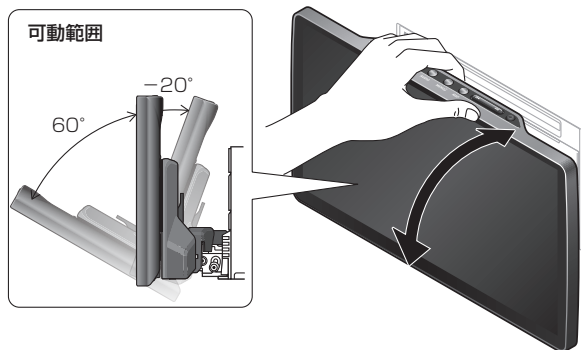
- 無理に動かさずに、必ずロックを解除してください。



- ロックを固定する前に手を放すと、重みでディスプレイが下がってしまいます。ディスプレイを手で持ったまま、ロックを固定してください。

上下の向き(上下角度)を調整する

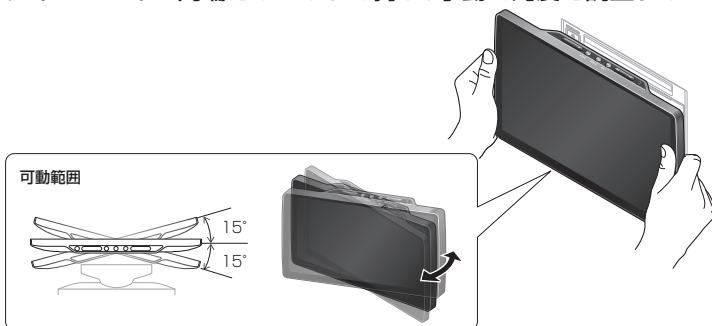
ディスプレイの上側をしっかりと持ち、手で角度を調整する



- 電源が入っているときは、できるだけ操作部(タッチパネル、ボタン)を持たないでください。

左右の向き(左右角度)を調整する

ディスプレイの両端をしっかりと持ち、手で角度を調整する



- 電源が入っているときは、できるだけ操作部(タッチパネル、ボタン)を持たないでください。
- 指をはさまないように気をつけてください。

基本操作・準備(確認・調整)

電源を入れる

- 1 車のエンジンをかける
(ACCをONにする)
 - 本機の電源が入ります。
 - セキュリティコード入力画面が表示されたら(P.21)

- 2 警告画面の注意事項を確認して、

確認を選ぶ

- 現在地画面(自車位置)が表示されます。
- オーディオ画面が表示されたときは、[MAP]を押すとナビゲーション画面(現在地)に切り換わります。
- 約10秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。
- 別売のETC2.0車載器を接続すると、ETCカードの状態などをお知らせします。
- BLUETOOTH対応機器を本機に接続しているときは、本機の電源を入れたとBLUETOOTH対応機器との接続確認のメッセージが表示される場合があります。
- メンテナンス情報の設定をすると、本機の電源を入れたときに、メンテナンス情報の案内画面が設定された条件で表示されます。(P.98)

電源を切る

車のエンジンを止める (ACCをOFFにする)

- 本機の電源が切れます。
- ETC2.0車載器を接続している場合は、カード抜き忘れ案内をお知らせします。(P.97)
- iPodを接続している場合は、iPod抜き忘れ案内をお知らせします。(P.98)
- 盗難多発地点でエンジンを止めた場合は、盗難多発地点音声案内をお知らせします。(P.98)

自車位置を確認する

初めて本機を起動したときは、自車位置と異なる地図が表示されますが、GPS衛星からの信号を受信し、しばらくすると自車位置付近の地図(現在地画面)が表示されます。

- 1 GPSを受信していることを確認する



- 1 GPSを受信すると方位マークの灰色の部分黄色に変わります。
- 2 GPSを受信すると、現在時刻が表示されます。
 - 未受信の場合は、--:--と表示されます。

- 2 見晴らしの良い道路を、そのまましばらく走行する(60分以上)

- 地図画面上の自車マークの位置と実際の自車位置との誤差が補正されます。

お知らせ

- しばらくたっても自車位置が表示されないときは、GPS情報(P.19)から受信状態を確認してください。

ナビゲーションの音量を調整する

- 1 **MENU** を押し、**情報・設定** を選ぶ
- 2 **情報・設定** メニューから **ナビ設定** を選ぶ
- 3 **ナビ設定** 画面から **ナビ案内音量** を選ぶ
- 4 **ナビ案内音量** 画面からナビゲーションの音量を調整する



- **- / +** : 音量を調整する (15段階) [お買い上げ時の設定: 5]
- **消音** : 音声案内なし

本体の音量ボタンでナビゲーションの音量を調整する／しないを設定する

ナビ案内音量画面から案内出力中の本体音量ボタンでの音量調整する／しないを選ぶ

- **する** に設定すると、ナビゲーションの音声案内中に本体の音量ボタン (- / +) で、ナビゲーションの音量を調整できます。 [お買い上げ時の設定: しない]

お知らせ

- 音声案内の詳細な項目 (出力するスピーカー、案内音量の車速連動など) を設定するには (P.95)
- 音声案内および操作音は、リアスピーカーからは出力されません。

オーディオの音量を調整する

- / + を押す

お知らせ

- 音量は、オーディオごとに記憶されます。

オーディオの音量を一時的に消音する (ミュート)

ランチャーメニューから消音する

準備

- ランチャーメニューに「消音」が表示されるように設定してください。 (P.28)

1 現在地画面で **LAUNCHER** を選ぶ



2 ランチャーメニューから **消音** を選ぶ

オプションボタンで消音する

準備

- オプションボタンに「消音」を割り当ててください。 (P.20)

OPT を押す

- 再度押すと解除されます。

初期設定をする

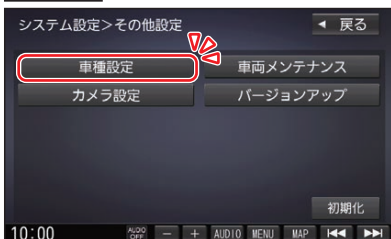
車種を設定する

車種を設定すると、有料道路の料金計算に利用されます。

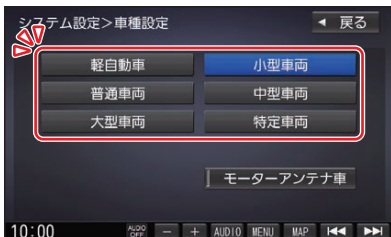
- 1 **MENU** を押し、**情報・設定**
▶ **システム設定** を選ぶ

- 2 システム設定画面から **その他設定** を選ぶ

- 3 **車種設定** を選ぶ



- 4 **車種** を選ぶ



- **モーターアンテナ車** を選ぶごとに、ON/OFFが切り換わります。[お買い上げ時の設定：OFF]

モーターアンテナ車の場合

ONに設定する。(インジケータ点灯)

- オーディオのON/OFFに連動して、アンテナが伸縮します。
- オーディオをOFFにするとアンテナが収納されるため、FM-VICS情報が受信できなくなります。
- モーターアンテナ車の設定をOFFにすると、アンテナが伸びたままになりますので、立体駐車場など天井の低い場所に入るときはご注意ください。

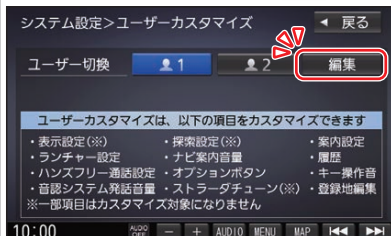
モーターアンテナ車以外の場合

OFFに設定する。(インジケータ消灯)

ユーザー名を設定する

- 1 **MENU** を押し、**情報・設定** ▶ **システム設定**
▶ **ユーザーカスタマイズ** を選ぶ

- 2 ユーザーカスタマイズ画面から **編集** を選ぶ



- **ユーザー切換**
[お買い上げ時の設定：ユーザー 1]

- 3 ユーザー名を入力し、**決定** を選ぶ
● 全角4文字 (半角8文字) まで

ユーザーを切り換える

- 1 **MENU** を押し、**情報・設定** ▶ **システム設定**
▶ **ユーザーカスタマイズ** を選ぶ

- 2 ユーザーカスタマイズ画面から
1 / **2** を選び、**はい** を選ぶ
● 選んだユーザーに切り換わります。

自宅を登録する

目的地メニューから登録する

- 1 目的地メニュー (P.18) から **自宅** を選ぶ

- 2 **はい** を選ぶ

- 3 **自宅の場所を検索する**

- 検索のしかたは、「行き先を探す」と同じです。(P.40)

- 4 **自宅登録** を選ぶ

- カーソルの地点が、自宅として登録されます。
- 自宅に出入口の情報がある場合は、メッセージが表示されます。**はい** を選ぶと、出入口の位置が自宅として登録されます。
- 引き続き、自宅へのルートを探索できます。

メニュー画面の操作

メニューを表示する

[MENU]を押す

- ツートップメニューが表示されます。
- Blu-ray Disc*1・DVD画面では、タッチキーが表示されていない状態で**[MENU]**を押すとタッチキーが表示されます。タッチキーが表示された状態で再度**[MENU]**を押すと、ツートップメニューが表示されます。

メニューの切り換えかた

ツートップメニュー/目的地メニュー/オーディオメニューは、左右にフリック/ドラッグして切り換えます。

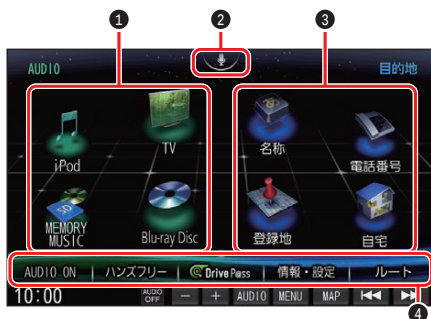
フリック



ドラッグ



ツートップメニュー



- ① オーディオショートカット
 - ② 音声認識 (P.83)
 - ③ 目的地ショートカット
 - ④ その他のメニュー
 - AUDIO ON(OFF) (P.45)
 - ハンズフリー (P.77)
 - Drive P@ss (P.78) /Android Auto (P.81)
 - 情報・設定
情報・設定メニューを表示
 - ルート
ルートメニューを表示
- * 1 (FIX10BD)のみ

お知らせ

- 目的地ショートカットおよびオーディオショートカットの項目を変更できます。(P.19)

オーディオメニュー



① カスタマイズ (P.19)

② メニュー項目

- FM/AM (P.49)
- SD*¹ (P.66)
- iPod (P.70)
- TV (P.46)
- USB*¹ (P.66)
- BLUETOOTH Audio (P.58)
- MEMORY MUSIC*² (P.62)
- Blu-ray Disc*⁴/DVD/CD (P.52、P.54、P.56)
- HDMI*³ (P.91)
- VTR*³ (P.91)
- 交通情報*³ (P.50)

* 1 パソコンなどで保存したデータ (音楽/静止画/動画) の再生

* 2 本機でSDメモリーカードに録音した音楽データの再生

* 3 カスタマイズはできません。

* 4 **(FIX10BD)**のみ

目的地メニュー



① カスタマイズ (P.20)

② メニュー項目

- 名称 (P.40)
- 電話番号
電話番号検索画面を表示
- 周辺施設
周辺施設検索画面を表示
- 住所 (P.40)
- 登録地
登録地検索画面を表示
- 自宅
あらかじめ自宅を登録しておく、自宅を目的地に設定します。
- ジャンル
ジャンル検索画面を表示
- 履歴
履歴検索画面を表示
- マップコード*¹
マップコード検索画面を表示
- 緯度・経度*¹
緯度・経度検索画面を表示
- 郵便番号*¹
郵便番号検索画面を表示

* 1 カスタマイズはできません。

情報・設定メニュー



- **情報**
情報メニューを表示
- **ナビ設定** (P.92)
- **オーディオチューン**
- **システム設定** (P.98)
- **画面OFF**
画面を一時的に消します。
- **スマートフォン連携** (P.75)

情報メニュー



- **渋滞情報**
渋滞情報画面を表示
- **ecoドライブ** (P.86)
- **システム情報**
ナビID、地図更新IDを表示
- **バージョン情報**
ソフトのバージョンを表示
- **GPS情報**
GPS情報画面を表示
- **ETC情報**
ETC情報画面を表示
- **ドライブレコーダー** (P.91)
- **車両信号情報**
車両信号情報画面を表示
- **拡張ユニット情報**
拡張ユニットの接続状態を表示

ツートップメニューに表示させる項目を変更する

オーディオメニューの並びを変更する

1 オーディオメニュー (P.18) から (カスタマイズ) を選ぶ

2 カスタマイズ画面から入れ換えた項目を選ぶ

例:

「TV」のかわりに「FM/AM」をツートップメニューに表示するには

- ① **TV**を選ぶ
- ② **FM/AM**を選ぶ



● **AUDIO初期化**

オーディオメニューのレイアウトをお買い上げ時の状態に戻す。

● **全初期化**

目的地メニュー・オーディオメニューのレイアウトをお買い上げ時の状態に戻す。

- 選んだ項目が入れ換わります。



目的地メニューの並びを変更する

- 1 目的地メニュー (P.18) から
 (カスタマイズ) を選ぶ

- 2 カスタマイズ画面から入れ換えたい項目を選ぶ

例:

「名称」のかわりに「履歴」をツートップメニューに表示するには

- ① **名称** を選ぶ
- ② **履歴** を選ぶ



- **目的地初期化**
目的地メニューのレイアウトをお買い上げ時の状態に戻す。
- **全初期化**
目的地メニュー・オーディオメニューのレイアウトをお買い上げ時の状態に戻す。

- 選んだ項目が入れ換わります。

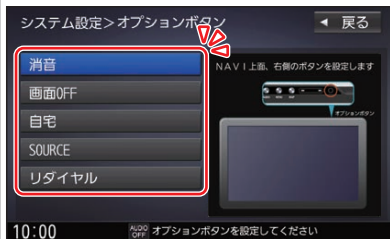


オプションボタンを設定する

- 1 **MENU** を押し、**情報・設定**
システム設定 を選ぶ

- 2 システム設定画面から
オプションボタン を選ぶ

- 3 オプションボタンに割り当てる機能を選ぶ



- 選んだ機能が設定されます。[お買い上げ時の設定: 消音]

セキュリティの設定をする

万一盗難にあった場合でも、セキュリティコードを設定していれば、盗難後の使用や個人情報の漏洩を防ぐことができます。

セキュリティコードを忘れた場合、本機を使用できなくなります。

お近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。

セキュリティコード解除に生じる費用は、お客様のご負担になります。

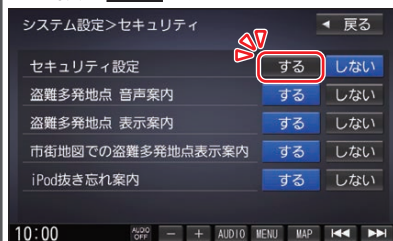
セキュリティコードを設定する

セキュリティコードは、忘れないようにメモしておいてください。

その他の項目の設定は(P.98)をご覧ください。

- 1 **MENU** を押し、**情報・設定** ▶ **システム設定** ▶ **セキュリティ** を選ぶ

- 2 セキュリティ画面から**セキュリティ設定** **する** を選ぶ

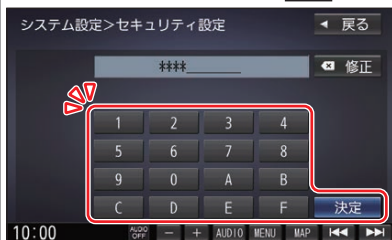


- 3 下記操作を行う (初めて設定する場合のみ)

- 1 **OK** を選ぶ
- 2 初期パスワード「9876」を入力し、**決定** を選ぶ
- 3 **はい** を選ぶ

- 4 **OK** を選ぶ

- 5 セキュリティコードを入力し、**決定** を選ぶ



- **修正**: 1文字削除
- **文字種**: 数字・A～Fの大文字
- **文字数**: 3文字～12文字

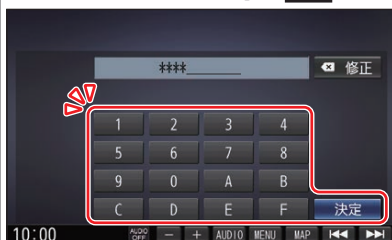
- 6 **はい** を選ぶ

- セキュリティコードが設定されます。

本機を起動時にセキュリティコード入力画面が表示されたら

バッテリー交換時など、バッテリーコードが外されたあとに本機を起動した場合のみ、セキュリティコード入力画面が表示されます。

セキュリティコードを入力し、**決定** を選ぶ



- ロックが解除され、本機が再起動します。

セキュリティコードの設定を解除する

他人に譲渡する場合などは、セキュリティ設定を解除してください。

- 1 **MENU** を押し、**情報・設定** ▶ **システム設定** ▶ **セキュリティ** を選ぶ

- 2 セキュリティ画面から**セキュリティ設定** **しない** を選ぶ

- 3 **OK** を選ぶ

- 4 セキュリティコードを入力し、**決定** を選ぶ
● セキュリティ設定が解除されます。